



愛知県高齢者生活協同組合

第237号 じふり

発行日：2024年8月8日

発行：愛知県高齢者生活協同組合・本部事務局

〒460-0021 愛知県名古屋市中区平和 2-2-36

TEL：052-331-4853 FAX:052-331-2735

第28回通常総代会

第28回通常総代会
知県高齢者生活協同組合

2024年6月23日（日）に生涯学習センターで行われました。

総代会の様子をお伝えいたします。

会場内の記録ビデオもご視聴頂けます。



進行

開会挨拶

議長等選出

来賓挨拶

永年表彰

事業活動報告

会計監査報告

質疑応答

閉会挨拶

開会挨拶

岡田副理事長による挨拶
長谷川理事長の逝去について言及
黙祷の実施
社会情勢についての意見



子ども子育て予算の医療保険料からの聴取：
関係のない医療保険料から費用を賄うことへの批判
トヨタ自動車の認証不正と利益：
5兆円の利益に対しての社会保障費の引き下げへの憤り
国会審議なしの閣議決定：
集团的自衛権問題や原発問題などの重要決定が閣議決定
で行われていることへの懸念

議長等選出

議長：今村則子さん
書記：新垣さん 門間さん
議事運営委員：東さん、高須さん
議事録署名人：嶋口さん、近藤さん
資格審査委員：秋野さん、森下さん
理事会であらかじめ選定された議長候補者が指名
され、会場の拍手で合意

総会成立

総代定数：100名
本人出席：23名
書面による出席：67名
Webによる出席：6名
合計出席数：96名



今回の出席数は96名
であり、
総代定数100名の過半
数を超えているため、
総会は成立



春日井の中では、北医療生協の組合員が1700名ほどおり、地域で健康づくりを行っています。愛知高齢協の誘いを受けて一緒に、春日井の市民の健康づくりをして行こうとなりました。これからも地域との関わり方や、愛知高齢協の小規模多機能を始め多くのサービスを勉強させていただきたいと思います。本日は、総代会のご盛況おめでとうございます。

その他、多くの方々からのメッセージをいただきました。4ページに記載しております。

20年・10年・5年 表彰

代表して長谷川雅子氏がメッセージを述べました。20年間の貢献とその間の出来事や高齢者生協の職場環境と働きやすさの重要性を強調され、話し合いの重要性と継続的な努力の必要性を訴えられました。



20年永年勤続表彰

長谷川雅子氏

10年永年勤続表彰

今村 則子氏 新實 ツヤ子氏 高須 円氏 新垣 町子氏 木全 ふみ子氏 坂田 董世氏 鷺尾 久美子氏

5年永年勤続表彰

国松 啓子氏 松本 三代子氏 早川 扶美子氏 石田 富美子氏 鈴木 由紀子氏 小島 泰子氏

第1号議案は、2023年度の事業活動と決算の報告を含み、組合員活動、地域ネットワーク、事業経営、組合債の返還、地域づくり、事業所づくり、社会の転換について説明。

第2号議案は、剰余金の処分案についての説明と会計処理の確認。

第3号議案は、2024年度の活動計画と予算案を提示し、組織運動、事業経営、財務計画、地域貢献、教育と研修、広報活動について詳細に述べた。



専務理事
杉浦氏

事業経費：3億6014万7031円

一般管理費：2867万651円

剰余：785万389円



監査の結果、財務報告および事業活動報告はすべて適正であり、不備や不正は発見されなかった。継続的な内部統制の強化とリスク管理の徹底を推奨。財務報告の透明性をさらに向上させるための具体的な改善策を提案。

ケアセンターほみでは、スローガンとして、
みんなで力を合わせて壁のない世界を作ることを目指してきました。
多くの壁がある中でその壁を乗り越え、高齢者や子ども食堂などを通して地域に還元していきたいと思ってます。



ケアセンターほみ
上江洲 氏

高須 氏
守山あまこだ



あまこだでは、コロナ患者の対応に加え実地指導もあり、現場はかなり立て込んでいます。

職員全体的にみて、安定しているが、職員の高齢化が進んでいるため全体的な、高齢化の解決と訪問事業をどう伸ばすかが今後の課題です。

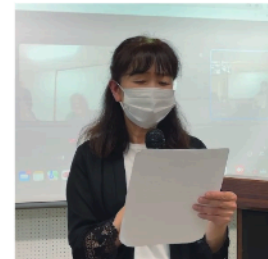


鈴木 氏
春日井ぬくもり
余語 氏

デイサービスの休止が原因で前年度と比べ売り上げは減少したが地域からの相談も多く引き続き地域密着の強化をしていきたい。一時金の分配で疑問があり、払い出しに問題があるのではないかと事業所内で疑問が出てきている。

そもそも、利益は働く私たちに還元すべきで、法人に貯えるものではないと事業所全体の意見として発表を行いました。

まったりは、利用者や職員との間でいつも笑顔が絶えない職場です。日々の変化に対応しながら、介護を行っているまったりらしさを大切にして、今後も活動していきたいと思えます。



一宮まったり
嶋口 氏

永田 氏
岡崎かけし



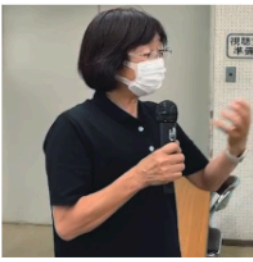
かけしでは、ソフトのトラブルが原因で損失の心配をした事もありました。一時的にコロナの影響を受け、事業が停滞していたが今は回復してきています。また、働き手がいないうえ、新規受入が困難な状況であり、人材育成や採用は今後の課題となりそうです。

質疑応答

事業所活動報告を聞き、職務間での柔軟な対応やこれからの介護・福祉・医療を考えていかなければならないと感じました。また、組合員との関係構築や、愛知高齢協として今後さらにどう飛躍するのかの疑問を投げかけました。



地域組合員
河合 氏



地域のたまり場 BunBun に関しての、受贈益に伴う税金の支払いについて言及した。税金の支払いは、高齢協の収益を使用しているが、支払方法はどのように決まったのか、疑問に感じている。理事会で決定している観点から、理事会と職員同士の情報共有が今後の課題となった。

議案採択

第1号議案	第2号議案	第3号議案	第4号議案	第5号議案	第6号議案	第7号議案	第8号議案
賛成 87	賛成 86	賛成 96	賛成 90	賛成 87	賛成 89	賛成 90	賛成 90
保留 9	保留 10	保留 6	保留 5	保留 8	保留 7	保留 6	保留 6
反対 0	反対 0	反対 0	反対 1	反対 1	反対 0	反対 0	反対 0
で採択	で採択	で採択	で採択	で採択	で採択	で採択	で採択

まとめ

今回の総代会を終えて多くの課題が見えてきました。一つ目は、総代会の議案に対し皆が能動的になる事。二つ目、地域の組合員の活動や発表の場を設け、地域組合員を増やす事。三つ目、賃金について各事業所からの意見を元に今後の賃金のあり方について、理事会で議論する事。多くの課題はあるが、皆で解決していこうと思います。



岡田 副理事長氏

以上で、第28回通常総代会は終了した。

総代会の内容は全て記録ビデオにて視聴可能です。

※情報の扱いには十分にご注意下さい

ダウンロードなどはお控えください。



多くの方々からメッセージをいただきました。

日本労働者協同組合連合会

生活協同組合コープあいち

特定非営利活動法人地域と協同の研究センター

長野県高齢者生活協同組合

ワーカーズコープちば

大阪高齢者生活協同組合

日本高齢者生活協同組合連合会

京都高齢者生活協同組合くらしコープ

山形県高齢者福祉生活協同組合

和歌山県高齢者生活協同組合

岩手県高齢者福祉生活協同組合

兵庫県高齢者生活協同組合

宮城県高齢者生活協同組合

香川県高齢者生活協同組合

ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟

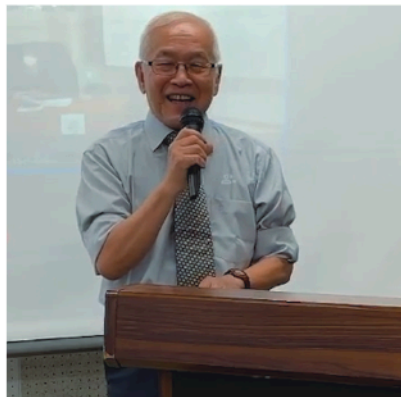
福岡県高齢者福祉生活協同組合

生活協同組合・東京高齢協

生活協同組合・沖縄県高齢者協同組合

神奈川高齢者生活協同組合

誠にありがとうございました。



理事長：加藤 司

このたび故長谷川勝彦氏後任として第1回理事会で理事長として選任されましたので謹んでお知らせ申し上げます。はなはだ未熟ではございますが、故人の遺志を継ぎ、高齢協の発展に専心努力いたしますので前任者同様格別のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

先日新聞に愛知県は26年度介護職員が4万人不足すると発表されておりました。厚労省は介護予防の取り組みなどによって要介護認定を受ける高齢者の割合を下げようと環境整備の取り組みを始めてはいるようですが、まだまだ十分ではありません。ここに我々の高齢協パワーのノウハウを発揮できる場がありそうです。

振り返るとコロナに振り回された数年でした。皆の協力と努力があつてこの難局を乗り越えて来られたと思っています。

この先どんな大きな課題が発生するかもわかりませんがガラス張りの体制で遠慮のない話し合いをしながら物事を進めたいと思っています。

この度、杉浦前専務から引き継ぎ専務理事に就任致しました。守山あまこだ・ケアマネとの兼任となります。

今から14年前、春日井ぬくもりで行われたヘルパー講座を受講し、愛知高齢協でヘルパーとして働き始めました。それ以来、ケアマネジャーの資格を取り、介護の現場でやりがいを感じながら仕事をしてきました。また、理事として現場のこと以外で愛知高齢協全体のことにも関わるようになり、2年前から組織改革に取り組む中で、常任理事として高齢協としての在り方を深く考えるようになってきました。

杉浦前専務とは、高齢協の基本理念や協同組合としての組織運営、そして協同労働を具体的に実践するために、一緒に悩み、会議を通してたくさん話し合ってきました。

愛知高齢協は今、協同組合としての基盤を整え直す、大事な改革の時期を歩んでいます。この間大事にしてきた、組合員や働く仲間のみなさんの声や思いを大切にしながら、話し合いを通じて心を合わせていく努力を一層尽くしていきたいと思えます。そして、多くの人たちから親しまれ、愛され、信頼される愛知高齢協を、皆さんと一緒に育てていきたいと思えます。これまで以上にご指導・ご助言いただきますよう、よろしくお願い致します。



専務理事：岩田 順子



この度、筆頭常任理事を務めさせていただくこととなりました、一宮まったりの河村と申します。主に専務理事のお手伝いを行いながら、他の常任理事や理事の方々のお力添えもいただき、愛知高齢協の発展の為に頑張っていきたいと思っています。至らぬ点も何かとありますが、どうぞ宜しくお願い致します。

筆頭常任理事：河村 啓一郎

愛知県高齢者生活協同組合

第6期～第27期理事長 歴任 長谷川 勝彦氏



令和6年5月28日長谷川勝彦氏が逝去されました。

◆謹んで追悼の意を申し上げます。

思いがけない急逝の知らせに私どもはただ啞然としております。高齢協を心の底から愛して、ここまで大きく育てられました。ご自分の健康を犠牲にされた部分が多々あったでしょう。理事長宅に最期にお伺いしたとき痛みを我慢しながら「争いのない高齢協を頼みます」と身を起そうとされながらおっしゃいました。もう少し色々教わっておけばよかったと悔やんでおります。感謝とともにご冥福をお祈り申し上げます。

愛知県高齢者生活協同組合 理事長 加藤 司

◆長谷川前理事長を送る

5月28日、氏逝去。私との交流は労協・高齢協・社福と37年に亘った。昨年从去年から今年、氏病床で、高齢協の礎をなす労協を私が清算・解散を行うとは想像もしなかった。氏は亡くなる前、自宅に労協の過去全決算書を運ぶよう指示され持込んだが、氏のあいち労協への思いを示す最後の出来事だったと思う。

もとより、上記3団体に加えて氏が絡んだ諸団体を少し紹介しよう。①なごやリフトタクシー、②学習障害児の見晴台学園、③アレルギーネットワーク、④福祉懇、等である。これらと高齢協との繋がりをご存じない方も少なくないゆえ、ここで若干紹介したい。①は高齢協デイ開設を促した経緯がある。90年代初中旬、地域にデイはなく、こんな中で中区高齢者労働会館1階改築で入浴等が可能な事業団員の休息室構想が上がった。それなら障害を持つ方もリフトタクシーで連れ“入浴等させては”の声が浮び、これが奇しくもデイに連なった訳である。また、子ども達が元気に高齢協PC教室に通って学んでいかれた歴史もあった。氏の3団体外にも、氏を通してこんな繋がりが高齢協との間にはあったのである。

最後に私は公の場を除き、氏を「理事長(かつては専務)」とは呼ばなかった。氏と共に出入りした本部近くの居酒屋「久乃屋」、雀荘「セブンスター」では「理事長」は全て「平(へい)さん」だった。それゆえ、私は最後の別れを、“理事長、さよなら”でなく“平さん、さよなら”で結んだ。

愛知県高齢者生活協同組合 副理事長 岡田 祐成

◆長谷川勝彦前理事長の思いを継いで

長谷川勝彦さんのご逝去に際し、心よりご冥福をお祈りします。生前の正論と茶目っ気が混ざり合った言葉と振る舞いが思い起こされます。長きにわたる闘病生活も免疫療法を中心に、会えばいつも明るく楽しそうにその有り様を語っておられました。長谷川さんは、愛知県内の高齢者事業団・労協・高齢協・社会福祉法人などの「事業団・労協グループ」の要職を歴任されてきました。そして最後の仕事となった高齢協に強い思い入れを持たれ、私有地をあまこだに貸し出し、公私ともに拠り所とされているようでした。長谷川さんのこうした思いと明るさを引き継ぎ、高齢協がその歩みを進めることを期待します。

日本労働者協同組合連合会 理事長 古村 伸宏